



## LCI Limited

2-1-1, Ishikawacho, Ota-ku, Tokyo 145-0061, Japan  
Telephone: (03)5754-0805 Fax: (03)5754-0807

2008年 1月18日  
エルシーアイ株式会社  
広報  
Press-Information  
REF-LPR0 1/08

### **ロータス・エキシージ S PP 登場 ラインナップ最強の 243PS エンジンを搭載**

#### **エキシージ S PP 驚異のパワーと高い機能性**

市場より高い評価を頂いております、ロータス・エキシージ S にロータス・エキシージ S PP が登場しました。

ロータス・エキシージ S PP はMagnuson/EatonのM62スーパーチャージャー、高流量の新型インジェクター、高トルクのクラッチシステム、大型ルーフスクープにより、8000rpmで240PS/179kW以上と、2005年に登場しました240Rリミテッドエディションと肩を並べる高い出力を可能にします。

トルクも、標準仕様の5500rpm時215Nm(22kgm)から5500rpm時230Nm(23.5kgm)に上がり、0~60mph:約4.0秒 / 0~100km/h:約4.2秒、さらに0~100mphも約9.7秒という鋭い加速を実現します。また、最高速度はおよそ245km/hに達します。この243PSエンジンは、回転数に柔軟に対応しながら、常に高いパワーとトルクを生み出します。しかも、この驚異的なパフォーマンスの一方で、複合モード推定9.1L/100km(31.0mpg)という低燃費を実現しています。このようにロータス・エキシージ S PPは、カタログモデルとして最速のスペックを誇ります。

増大したパワー、トルクを確実に路面に伝えるために、エキシージ GT3 レーシングプログラムを通してトラックで学んだ経験を活かすべく、LTC(ロータストラクションコントロール)をバージョンアップさせ、限定生産車である2-イレブンにも搭載された、バリアブルトラクションコントロールと、これに連動するローンチコントロールをカタログモデルとして初装備しました。

ローンチコントロールを使用すれば、スタンディングスタートの際の回転数を運転席から設定することができます。レブリミットをプログラムしておくことにより、ドライバーはアクセルペダルを思い切り踏み込むだけで、クラッチ操作をすることなく、理想的に加速できます。また、クラッチダンパーがクラッチとトランスミッションの衝撃負荷を和らげ、ドライブトレインにかかる負荷を低減します(ただし、スタンディングスタートを連続して行い過ぎると、ドライブトレインが損傷することがあるのでご注意ください)。ローンチコントロールは、スタート直後のホイールスピンを防ぎ、6mphまでスピードが上がると、トラクションコントロールが後を引き継ぎます。

ローンチコントロールと同様に、トラクションコントロールも運転席から設定でき、運転中にコーナーの特性に合わせて変更することも可能です。トラクションコントロールは、最適とされる7%から完全なオフの状態まで、タイヤのスリップ率を30段階以上に細かく調節できます。トラクションコントロールの設定状況は、新型インストルメントバックのメッセージパネルに表示されます。

また、制動面に関しても抜きかりなく、フロントに、こちら初となるAP Racing製4ピストンキャリパー付きの308mmベンチレーテッド・クロスドリルド・ディスクを装備、リアにも、標準仕様のブレーキパッドに替え、高精度ブレーキパッドを装備し、さらにはブレードブレーキホースも備えられます。

これらの装備により、ロータス・エキシージ S PPは、よりエキサイティングなドライブを体験させてくれることでしょう。

## エキシージ S PP 主要追加装備

AP Racing 製 4 ピストンキャリパー付きの 308mm ベンチレーテッド・クロスドリルド・ディスク(フロント)

高精度ブレーキパッド(フロント・リア)

大型ルーフスクープ

切り替え可能なトラクションコントロール

強化クラッチプレートおよびカバー

効率的なパワー/トルクデリバリーによるパフォーマンスの向上

ローンチコントロール

## Group Lotus plc について:

グループ・ロータス plc 傘下の主力企業であるロータス・カーズ Ltd は、ロータス・エンジニアリングとロータス・カーズの 2 部門からなっています。ロータス・エンジニアリングは、英国ノーフォークを本拠地とする世界有数の自動車工学のコンサルタント会社として、アメリカのミシガンやマレーシアのクアラルンプール等に諸施設、また、ドイツ、中国にオフィスを置き、グローバルに事業を展開しています。世界の様々な OEM や Tier 1 サプライヤーに対して包括的かつ多彩なコンサルティングサービスを行い、基本コンセプトからプロジェクトデザイン、世界中の市場や顧客のニーズに応える車両の開発、製作に至るまで、総合エンジニアリングサービスを提供。サードパーティの「ニッチカー」の開発・製造にも広く携わっています。ロータス・カーズは、ロータスのスポーツカー、エリーゼ、エキシージ、およびヨーロッパの製造・販売をグローバルに展開しています。

以上

本件に対する読者からのお問い合わせ先は下記にてお願い致します。

TEL: 03-5754-0488

Web: [info@lotus-cars.jp](mailto:info@lotus-cars.jp)

尚、当メディアセンターに当該車両のデータを御用意致しております。

メディアセンターユーザーID・パスワード

URL: [www.lotus-cars.jp](http://www.lotus-cars.jp)

ユーザーID : mediacenter

パスワード : Ua3BcsHd9jk



ロータス・エキシージ S PP (装着ホイールはオプションとなります)

広報画像は、弊社 HP [www.lotus-cars.jp](http://www.lotus-cars.jp) メディアセンターにございます。  
ユーザーID、パスワードは下記の通りです。

ユーザーID : mediacenter  
パスワード : Ua3BcsHd9jk